**スクェア・アワード（ＳＱＡ）　電子申請アブリ　操作説明　Ver１．０A**

**QSO前処理のメニュー**

**2025/12／12**

**JJ2TFF**

**HamlogデータからG.L.データを取得すます。**

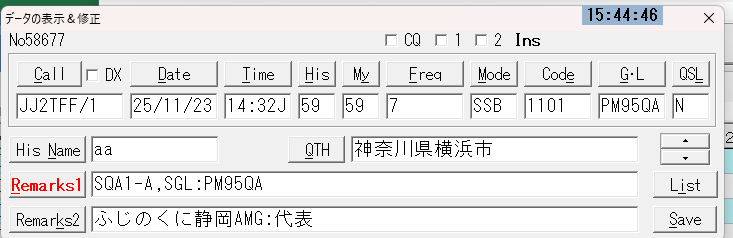
**必ずこの「QSO前処理」を操作完了してから「QSOリスト」のメニューに進んでください。**

**＜はじめに＞**

**QSO時のHamlogデータの入力について**

・必ずQSO時にGLの交換をしてください。

・入力の**Rmks１**に以下の様に入力します。

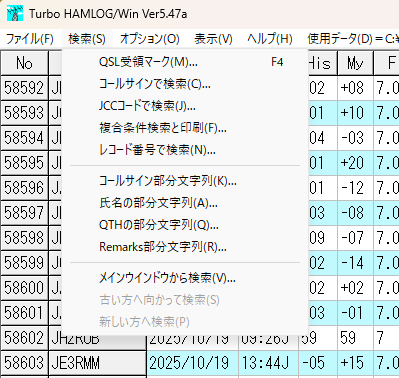


・必ず左寄せで入力、MCSV使用の場合「集計と設定」で設定する。

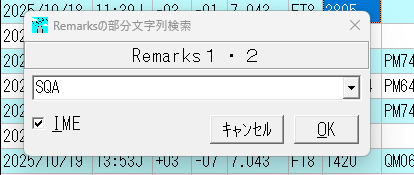
MCSVを使用しない場合はHamlogアプリの環境設定の「プルダウン」に予め登録しておくと便利です。

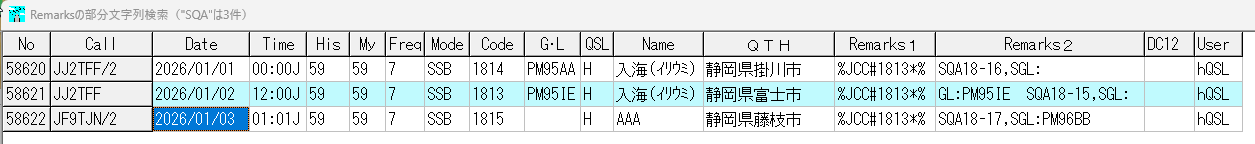
その場合「SQA：」のワード（文字）が必須です。

１．アワード期間内、任意のHamlogデータを「Rmks文字検索」で、



・文字「SQA」を指定、SQAのLOGデータをEXCEL型でリストしてます。

****

****

・LOGデータ画面で右クリックし、ショットカット・メニューを表示

「すべてを選択」、青色に表示、そのあと、再びショットカット・メニューで

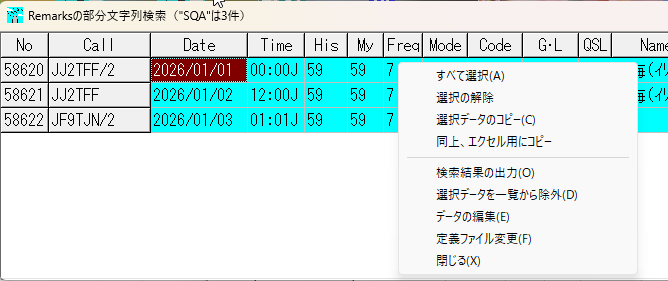
「同上」、エクセル用にコピー」でEXCELに張り付けます。

⇒　EXCELを起動し、空のBOOKシートに貼り付け、任意のホルダーに保管

　　この保管したEXCELBOOKを電子申請アプリの「たとら」前処理」シートのメニューで

読み込む。

補完ファイル名は任意で、例えば、「RemksＧＬ保管BOOK」





**QSO前処理のメニューの操作**

１．

・保管したEXCELファイルを読み込みます。（コールサイン／日付／GL／Rmks2）

２．

・日付とコールサインで個別データを作成します。

３．

・Hamlog入力データのGLから、GLが空欄の場合はRmks１の入力したGLデータを取得

４．

・GL蘭、Rmks１にもGLデータが無い場合機はアワード対象外としてで表示、

確認の上、削除しデータを詰めます。

５．

・全てのデータを削除します。

やり直しの場合はデータファイルの読込から開始してください。

**QSOリストのメニュー**

**2025/11/23**

**JJ2TFF**

**※　保管、終了時でも問題はありませんが、事前に"K1"のセルに自局の加コールサインを入力することをおすすめします。**

１．

・MCSVファイルの「エクセル起動・その２」でQSOデータをEXCELファイルにコンバートし任意のホルダーに保管します。

・そのEXCELファイルを読み込みます。

２．

・日付と交信相手のコールサインを組み合わせ、固有データを作ります。

　重複チェックとGLデータの読込に必要となります。

　必ずこの処理を実施してください。

３．

・申請に必要な交信データのリストを表示します。

３．

・HAMLOG交信データから得られたグリッドロケート（GL）データを「QSO前処理」シートから読み込みます。

・テールれたのA-Zがヒットすれば「テールレター蘭」にテールレターが表示されます。

・GLデータが取得できない場合は「G.L.-CHK」 欄が「０」になりますので交信データ、「QSO前処理」、「日付コール」データを確認してください。

**４．**

**・**同一日QSO に同一局のQSOデータの重複をチェックします。

　GL取得はバンド・モードが異なっても、移動でGLが異なっても同一局の取得は1日、1交信

・重複の場合はG.L.蘭に「－」表示となり、日付コール蘭のセルは黄色に表示

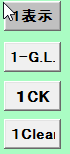
・

５．

・LOGデータはそのままでチェック操作は消去し、やり直しとなります。

　で発生した不具合データを確認処理した後にやり直ししてください。

また、を再度実施してから、やり直しをしてください。

６．　　⇒　　

・各エリヤ毎の操作は全て共通です。

　各エリア毎の単独申請は可能です。

６．

・条件のメンバーチェックと各エリア毎のA-ZのOKをチェック、全てのデータが

　チェックが完了すれば{J-AZスクェア}」クラスの申請が可能です。

８．

・全てのデータを消去します。

　電子申請アプリを最初からやり直してください。

７．

・ファイルの保管はカレントホルダーに保管されます。

・ファイル名は、**セル"K1"**にコールサインを入力します。・"yyyymmddhhmm"年／月／日／時／分を付記します。

　　　　　ex.　「　J＊＊＊＊＿SQA＿２０２701011200．ｘｌｓｍ　」で保管されますので確認してください。保管場所、ホルダーを確認しておいてください。

・保管後ＥＸＣＥＬアプリケーションは閉じます。